



「成功させる会」シンポジウム・総会

# イージス艦の連続事故と原子力艦の安全性



報告 ● 呉東正彦 共同代表

コメンテーター ● 橋本 進 (元日本政府中東派遣船船長)

● 新倉裕史 (ヨコスカ平和船団)

第2部 ● 10年を振り返り、あらたな10年を展望する

● 横須賀を母港としているイージス艦の事故が連続しています。いずれも人為的なミス、コミュニケーション不足が指摘されていますが、9月8日の時事通信は、米議会会計検査院の高官が、横須賀を母港とするイージス艦の事故に関して、下院軍事委員会で次のように述べたと伝えました。「同艦隊の乗組員の4割近くが定期訓練を受けていなかった。任務が増えるなかで人員が減ったため、十分な訓練時間を確保できなかった。過度な負担や訓練不足が事故につながった可能性がある。」

● 連続する事故には構造的な背景がある、と検査院高官は言っています。狭い浦賀水道で、原子力艦が衝突事故を起こしたらどうなるか。関連する事故の調査報告書や、過去の事故例から、その危険性を探ります。

● 第2部では、これからの取り組みについての意見交換を行います。ぜひ、ご参加ください。

**11/23** **祝** 産業交流プラザ (京急汐入) 13:00開場・13:30開会 資料代 ● 500円

原子力空母母港化の是非を問う住民投票を成功させる会

〒238-0002 横須賀市大滝町1-26 清水ビル3階  
横須賀市民法律事務所方 電話:046-827-2713 FAX:827-2731